

もみじ福祉会 ニュース



2008年1月 第48号

発行/社会福祉法人

もみじ福祉会



第一もみじ作業所(知的) 第二もみじ作業所(生介) ケアホーム つばさ/たんぼぼ/夢トピア 福祉ホーム 夢トピア もみじヘルパーステーション 夢トピア 障害者生活支援センター めーぶる 〒730-0823 広島市中区吉島西2-1-24 TEL082-243-0331 FAX082-243-0497 HP:fukushi-momiji.or.jp

もみじ福祉会の目指すもの(骨子)

私たちは、障害者も含めた地域で生活するすべての人たちが、文化的で平和な環境の下、自らの心と身体、そして人生の主人公として暮らせるための総合的な権利保障を目指し、以下の事に取り組みます。

- 1. 仲間(利用者)の生きる力の充実と生活の質の向上を目指します。
2. 地域の生活と福祉の向上への貢献を目指します。
3. 事業の民主的な運営と地域の諸団体との協力・共同を大切にします。
4. これらの実践の要となる、職員の、障害や発達保障、福祉や障害者運動についての専門性の向上につとめます。



謹賀新年

本年もよろしくお祝い申し上げます 平成20年 元旦



福祉労働の再構築を 新たなエネルギーに



もみじ福祉会 理事長 浜崎 勝

二〇〇八年の幕が開き新しい年を迎えました。舞台の幕開きには胸を膨らませるのですが、昨今の福祉情勢は待ちの姿勢で明るい展望は期待できない状況です。自らが「幕を開ける」主体者としてのチャレンジ精神こそが今、大切なときです。元気の出る幕開けにするための期待を込めて新年の所信を述べたいと思います。

「3・4・5大作戦」の 持つ新たな意味

3つ目の作業所・4つめのケアホーム・めざせ給料5万円

もみじ作業所は、「仲間と一緒に働きたい」「自立したい」の願いや夢の実現をめざし、無認可の作業所の立ち上げ、法人化、夢トピアなどを創設してきました。そのエネルギーとパワーは私たちの誇れる「自立支援」への「原点」ともいえるものです。社会情勢がどんなに変わろうとも障害者福祉のめざすものは「自立支援」です。そして「自立支援」には「働く場」(所得保障)と「生活の場」(住居・文化的な生活)が不可欠です。もみじ福祉会の歩みは、まさに障害者の「自立支援」をめざした取り組みだったと確信できます。

障害者自立支援法は、「自立支援」を大きな看板に掲げ「就業の機会の拡大」をキャッチフレーズに、様々な問題が指摘されるなか、しかも十分な審議をつくせず成立しました。この「自立支援」は、今世間を騒がせ社会問題となっている「偽装」を疑わせる様相を呈しています。もみじ福祉会は、障害をもつ仲間の「働く場」と「生活の場」の実現を、権利としての「自立支援」をめざす方向で取り組んできました。しかし「障害者自立支援法」の自立支援の方法は、財政難を理由に「働くこと」と「生活すること」を分断し、私たちの人間らしく生きる要求や願いを巧みにかわす、世界の福祉の動向にも逆行する法律だと改めて気付きます。「仲間と一緒に働きたい」願いや「働く喜び」は、「新事業体系」で揺さぶられています。ここ数年、福祉現場は障害者の夢の実現に力を注ぐことよりも障害者自立支援法の対応に汲々とした状況が続いています。今、大切なことは、本当の意味での障害者の自立を支援する「福祉」の原点に立ち返り「障害者自立支援法」の自縛から解放され、元気を出し実践を積み重ねることが大事です。その意味で「3・4・5大作戦」は、厳しい福祉情勢のなかで新たな意味を持つ指標だと思えます。

「5大作戦」の「4つめのケアホームづくり」で、広島市からの「土地貸与の決定」「建設計画・補助金申請」と「生活の場」の取り組みに大きな進展がありました。多くのみなさんの一層のご理解とご支援をお願いしたいところです。もみじ福祉会・作業所の直面するもう一つの大きな基礎となる課題は「3・4・5大作戦」の3つめの作業所と給料5万円の「労働」にかかわる問題です。仲間たちの労働をどう捉え、作業所の中でどう構築するかの問題です。「自立支援法」は「障害者の一般就業への拡大」を目標に「新事業体系」として「就業移行」「就業継続A/B」「生活介護」を設定しました。「共同作業所」は、本来そのネーミングどおり「共に働く」「協働」を基本理念として発展してきました。「労働」に「格差」をつけた。「労働」に「格差」をつけた。障害者の労働そのものの否定につながるやり方は基本的に作業所になじまない法律です。一方、作業所における労働は、課題を抱えていたことも事実です。これを機に私たちの「労働」のあり方や中身を改めて見直すチャンスとして建設的な議論と実践が大事です。もみじ福祉会では「事業新体系」への移行検討を機に「試行事業」として店舗開設をめざした「ケーキづくり」の取り組みと併せて「福祉労働」としての内容づくりと事業展開のありかたの試行を始めました。

年男・年女 チュウ台. A collage of photos of staff members wearing mouse ears with their names and short messages. Messages include: '何事にも挑戦する!', '結果を恐れず、仲間を見習って、頑張ろう☆☆', 'もう少し背筋を伸ばして、何事にも全力で取り組めたらいいですね... みんなで頑張ろう!', 'ダイエツがんばる!! アルミ缶のしごとがんばる!!', '箱上 雅子さん', 'ふきん一日20枚縫う!!', '富原 哲也さん', 'ウエスのしごとがんばる!!', '大佛 功臣さん', '仕事がんばる', '許田 賢道さん', '森本 智子さん', '今年はおち着いた「大人の女性」に少しでも近づけるように頑張りたいです!', '橋本 恵美さん', '日々成長していく子どもや仲間たちと笑顔多く楽しく過ごしていけるように頑張りたいです.', '今クッキーパンで仕事をしているけど、就業移行で働く練習もしています。朝9時から16時まで仕事をしています。就業移行では仕事時間ももみじと同じようにしようけんめいがんばります。', '芥川 緑さん', '企業運営にも学び、創造的・建設的な議論と実践が、今、一番問われているときだと思います。「労働」の課題を解決していくことが、もみじ福祉会に活気をもたらす身も心も元気になる源だと言えます。乗り越える楽しさを共有しながら頑張ります。ご支援よろしくお祈りします。', '大森 範久さん', '一日一日を楽しみながら大切に充実した一年にしたいと思っています。'

# お仕事紹介シリーズ Part 3 ダンボール新聞

もみじ新聞社



## 超!! 個性的グループ

ダンボールグループは、もみじ作業所で唯一、下請け作業を仕事にしているグループです。

十八人の仲間がその日に頂く注文に応えるため一人ひとり自分の持っている力をだしてがんばっています。仕事内容は、主にマツダの部品を入れる箱の組立作業をしています。目標は、「不良品を出さないこと」です。では、さっそくダンボールグループをのぞいてみましょう。

### みんなで つくりあげる

「せえ〜い〜のお〜で、エイイオ〜!」この掛け声でダンボールグループの一日が始まります。まずは、全員でダンボールを折る作業から始めます。作業中は、「シ〜ン」とするのではなく(笑)、とつてもにぎやかに作業するのが、このグループの特徴でもあります。ある程度折ったダンボールが増え

てくると、そこから、糊付けする人と折る人がわかれ、分担作業が始まります。折りの作業をする人は、糊付けしている人のダンボールが無くなるように作業をし、糊付けしている人は一生懸命糊付けしていきます。そして、最後は結束の仕事!!

最近では、この写真の仲間が結束してくれるようになりました。しっかりと、ダンボールが十枚あるのを確認して結束をしています。こうして、みんなの手で作り上げていくのです。

とにかく、ダンボールグループは個性的で、にぎやかで、明るいグループです。時には、仲間同士が衝突するハプニングもあります。そんな時はお互いがお互いのことを理解できるように、そして、協力して作業ができるようにしっかりと話し合いをしています。



とにか、ダンボールグループは個性的で、にぎやかで、明るいグループです。時には、仲間同士が衝突するハプニングもあります。そんな時はお互いがお互いのことを理解できるように、そして、協力して作業ができるようにしっかりと話し合いをしています。

よく見る番組は、みんな私に気を使ってRCCで放送している中から挙げてくれます。見事な心配りではありませんか! 感謝。印象深いのは、〇七年夏の「何でも話してみよう」の会です。話の中心は、秋の実施イベントを皆の意見を調整して一つに決めること。最終的にはお菓子付カラオケ大会に決定しましたが大切なのは決定に至る過程です。参加者全員が希望や意見を声に出し、和気あいあいとした雰囲気の中で自分たちの力で答えを



このテーマでもみじ福祉会の「ものづくり・ゆめづくり」でお手伝いを始めて約三年になります。アナウンサーである私がお役に立てるとすれば、おしゃべりをする楽しさ・喜びを共有し伝えること、でしょうか? 決して何かを指導する訳ではありません。みんなが自由に何でも話し合える話題作りと雰囲気作りを大切にしています。福祉会の仲間の中には、口数の少ない人、話すことが難しい人、人照れ屋な人など様々です。しかし話題が自分の得意分野になるとみんな活き活きとした表情に変わり、饒舌になります。このパワーには圧倒されることもあります。例えばカーブの戦いやよく見



### 他の仕事で見えた 意外な一面

キラリと光る仕事!

ダンボールグループの仕事は、もみじ作業所で唯一、下請け作業を仕事にしているグループです。十八人の仲間がその日に頂く注文に応えるため一人ひとり自分の持っている力をだしてがんばっています。仕事内容は、主にマツダの部品を入れる箱の組立作業をしています。目標は、「不良品を出さないこと」です。では、さっそくダンボールグループをのぞいてみましょう。

仕事ですから、やはり男性がすることが多いのですが、仲間の中にはこの仕事を得意としている人がいます。この時は、とて

達成感を感じられることを大事にして取組みたいと思います。

スローペース だけと やればできるんだ!

この〜ホ、なんの木、木になる木〜♪♪♪ 歌いながらでも、ここにはきちんとします。

「重度重複障害のある人の 労働を考える」

第一分科会の医療的ケアの基礎知識と健康面の変化を学ぶをテーマに小児科医の岩見美香先生の講義を聞きました。

まず、医療的ケアをめぐる動

第10回 重度重複障害 実践研究交流会

9月14日・15日

(京都府)

## 研修報告

び、健康管理の難しさを痛感しました。

また、レポート発表では「医療的ケアの伴う利用者の日中活動について」のビデオを観ながら経過説明を聞きました。その施設は知的通所更生施設、知的デイサービス、ショートステイがある複合施設です。看護師、作業療法士、言語療法士、理学療法士が支援を行い、更生部門では利用者の障害状況や発達段階、課題別に集団を分けていま

今回、「医療職の分科会を増やして欲しい!検討を!」の意見は私も共感しました。情報交換は必要だと思います。医療ケアの改善策にも役に立つと思います。また、当作業所でも利用者の方が重度化している中、日

害、気管切開、吸引吸入など日中処置が必要とされる方などの障害の状態を考慮した活動が行われていました。その内容は、所外活動・音楽セラピー・プール・ゲーム・作業・調理実習・創作活動などです。

意見交換では、看護職が配置されることによって環境はどうだろうか? 様々な意見が出ました。

「何でも話してみよう」の会です。話の中心は、秋の実施イベントを皆の意見を調整して一つに決めること。最終的にはお菓子付カラオケ大会に決定しましたが大切なのは決定に至る過程です。参加者全員が希望や意見を声に出し、和気あいあいとした雰囲気の中で自分たちの力で答えを

るテレビ番組の話になると場が盛り上がり、「どう収めようか」と嬉しい戸惑いを覚えることもあります。まさに皆でコミュニケーションしているなど実感できる瞬間です。

よく見る番組は、みんな私に気を使ってRCCで放送している中から挙げてくれます。見事な心配りではありませんか! 感謝。印象深いのは、〇七年夏の「何でも話してみよう」の会です。話の中心は、秋の実施イベントを皆の意見を調整して一つに決めること。最終的にはお菓子付カラオケ大会に決定しましたが大切なのは決定に至る過程です。参加者全員が希望や意見を声に出し、和気あいあいとした雰囲気の中で自分たちの力で答えを

「何でも話してみよう」の会です。話の中心は、秋の実施イベントを皆の意見を調整して一つに決めること。最終的にはお菓子付カラオケ大会に決定しましたが大切なのは決定に至る過程です。参加者全員が希望や意見を声に出し、和気あいあいとした雰囲気の中で自分たちの力で答えを

中国放送 橋本 裕之 さん

『何でも話してみよう』

中国放送 橋本 裕之 さん

他にもあります。毎月初めの日赤新聞の仕事、夏・冬シーズンのカタログ販売の仕事、そして、車椅子の搬送・回収をする仕事があります。



ダンボールの仕事も大事だし、カタログ販売の仕事も大事な仕事だよねー！

車椅子搬送の仕事は、社会福祉協議会から依頼を受けて去年から始まりました。主に搬送する所は、広島市内の小・中学校です。運ぶ場所も様々ですが、車椅子を運ぶ台数も様々で、少ないところは十台、多いところは二十台運ぶ所もあります。力

姿が見られます。この仕事を始めるまでは分からなかったことですが、この人にはこんな得意なことがあったんだと教えられました。



その後まじまじと見てみるよー！

車椅子の搬送にまじまじと見てみるよー！

約二年前にもみじ作業所に来た仲間は当初、ダンボールの糊付けを一枚塗り終わるのにも時間がかかっていたり、ダンボールの仕事以外は見向きもしなかつたりしていました。



糊付けはみんな早く塗れるようになりました(〇)

車いすの仕事のいいところは、いろんなところに行つて、いろんな人と接することができることです。仲間の中には、そのことを楽しみにしている人もいます。仲間それぞれが仕事をやる上でいろんな理由があることにチャレンジしながら自信

十二月からダンボールに入ってきた仲間です。これからはダンボールグループは明るく、楽しく、元気なグループでいきますのでよろしくお願ひ致します。



NEW FACE



よろしくお願ひします！



頑張ります！

「研修に参加して」  
新任・中堅職員合同の研修に参加しました。

「研修に参加して」  
まず一日目は、情勢報告が話され、障害者自立支援法の現在の動きやきょうされんの活動などが報告されました。

最後に、「平和や人権をどう伝えるか」というテーマでグループワークをしました。私達のグループは、まず平和とは何かを話し合い、平和と戦争という所から考えていきました。そして、戦争は一人一人自分の思っている事が全て(正しいの)だと思つていけるから戦争が起こるのではないかと、お互いを受け入れる心を持つてはなくなるのでは？と考えました。又、戦争をしてはいけないけど平和ではない所も沢山あるという意見もありました。このテーマでグループで考えましたが、難しく感じました。この答えはでませんでした。しかし、意見交換した事で平和にも色々ある事を改めて考える事ができました。

この研修に参加して、名前しか知らなかったきょうされんの活動を知る事が出来ました。二日間の研修は、とても勉強になりました。(門田奈未絵)

## もみじのさわり

【身近なところから始められる  
★★★エコ生活★★★  
さわり製品がちょこっとお手伝い！  
トートの中にはまちが広がって  
使やすくなったポーチとマイ箸が★

さわりポーチ  
¥840(税別)  
16X9cm(まち6cm)

さわりへんこトート  
¥3,000(税別)  
26X33cm(底の幅28.5cm)  
持ち手は本革で内ポケット付き★

お洗濯  
出来るので  
便利！

お風呂  
箱  
¥500(税別)  
17~24cmのお風呂箱

お問ひ合わせは  
Tel:082-243-0331  
hp:fukushi-momiji.or.jp

## もみじオリジナルカレンダー

もみじ作業所の仲間(利用者)はステキな絵を描き、毎年「もみじオリジナルカレンダー」を作っています。みんなの思いや願いを絵や詩に込めて作りました。何かを感じていただければ幸いです。

2008年 カレンダー  
出来ました！

サイズ: A4  
A3二つ折り

900円(税込)

●お問い合わせ●  
〒730-0823 広島市中区吉島西2-1-24 もみじ作業所 担当:木村・中本  
TEL(082)243-0331 FAX(082)243-0497 www.fukushi-momiji.or.jp

| 8月                       | 9月                         | 10月                               | 11月                      |
|--------------------------|----------------------------|-----------------------------------|--------------------------|
| 1日 もみじ作業所ミニミニバザール        | 3日 仲間健診①                   | 1日 女学院高校YWCA見学会                   | 2日 新卒職員採用面接              |
| 2日 高校社会問題研究会見学会          | 4日 市役所販売デー                 | 3日 もみじ作業所ミニミニバザール                 | 3日 ソウエルクラブ職員ソフトボール大会参加   |
| 3日 吉島西町内会夏祭り出店           | 5日 もみじ作業所ミニミニバザール          | 6日 きょうされん・仲間の主張コンクール              | 4日 県立広島特別支援学校文化祭出店       |
| 6日 原水禁世界大会出店(平和Tシャツ)     | 6日 KBS防災点検                 | 7日 エコ祭り出店                         | 4日 西区民祭り出店 観音町教会バザー出店    |
| 7日 中区社協海水浴に参加            | 8日 もみじ福祉会チャリティ絵画・陶芸展(~11日) | 9日 グーナ献金贈呈式                       | 5日 光清学園見学会 市役所販売デー       |
| 11日 さわりピースウィーブ2007参加     | 8日 全館害虫駆除作業                | 10日 千田地区民協見学会                     | 5日 もみじ福祉会後援会・きもの祭り(~6日)  |
| 13日 業者・床ワックス作業           | 9日 かつぱ祭り出店                 | 13日 愛媛子供療育センター見学会                 | 7日 もみじ作業所ミニミニバザール        |
| 17日 もみじ作業所夏休み(~16日)      | 10日 仲間健診②                  | 13日 吉島中PTAバザー出店                   | 8日 ポーリング大会               |
| 17日 教育の集い出店              | 14日 仲間健診③                  | 16日 ふれあいプラザ当番 新入職員研修①             | 9日 高知からら見学会              |
| 18日 もみじ福祉会・ガイヘル講座開講(~9月) | 17日 三育学園バザー出店              | 18日 ピクニック                         | 10日 廿日市特別支援学校祭り出店        |
| 19日 中島地区社協・飯倉炊さんフェスタ出店   | 18日 ふれあいプラザ当番              | 18日 きょうされん虹の会学習会参加                | 11日 中区ボランティア祭り参加・出店      |
| 21日 ふれあいプラザ当番            | 19日 虹の会自治会学習会              | 19日 家族会10月例会                      | 13日 舟入小学校見学会(~14・15日)    |
| 23日 仲間ポーター支給式            | 21日 家族会9月例会                | 17日 日本女性会議ヒロシマ出店                  | 15日 ふれあいプラザ当番            |
| 24日 家族会8月例会              | 27日 避難訓練①                  | 17日 西条特別支援学校見学会                   | 15日 クラブ活動⑤               |
| 25日 Y.M.C.A.保育園祭り出店      | 28日 一泊旅行(3コース)(~29日)       | 21日 職員検診開始(~12月)                  | 16日 江波中学校職場体験実習来所        |
| 26日 中区こども祭り出店            |                            | 21日 障害児こどもまつり参加                   | 16日 家族会11月例会             |
| 28日 仲間健診(採血)             |                            | 22日 きょうされん虹の会で広島のおたごえ祭典参加         | 17日 広島刑務所矯正展出店 進徳学園文化祭出店 |
| 30日 中福祉事務所見学会            |                            | 23日 もみじ福祉会第35回評議員会・第72回理事会        | 17日 南特別支援学校文化祭出店         |
|                          |                            | 23日 市役所販売デー                       | 18日 吉島小PTAバザー出店          |
|                          |                            | 25日 クラブ活動④                        | 18日 広島刑務所矯正展出店           |
|                          |                            | 28日 もみじ福祉会・夢フェスティバル(夢トピア)         | 19日 中央特別支援学校職場体験来所       |
|                          |                            | 30日 障害者自立支援法<br>10・30大フォーラム(東京)参加 | 21日 県立特別支援学校見学会          |
|                          |                            |                                   | 23日 市社協福祉大会出演(太鼓演奏)      |
|                          |                            |                                   | 27日 障害者自立支援法・広島フォーラム     |
|                          |                            |                                   | 27日 市立工業高校体験学習来所         |
|                          |                            |                                   | 24日 庚午中学校見学会             |
|                          |                            |                                   | 28日 きょうされん虹の会各名学習会参加     |
|                          |                            |                                   | 29日 市立特別支援学校見学会          |

行事日誌 (門田奈未絵)

シリーズ

障害者自立支援法 その5

今、大事な時！ 抜本的改正を！

障害者は応益負担に泣き、事業所は経営破綻と人材離れにおののく。福祉の世界で、これほど歓迎されない法律がいつかあつたでしょうか。

誰も望みもしなかった「障害者自立支援法」の誕生により、永きに渡って築きあげられてきた障害者福祉の原則が崩れ落ち、迷走しようとしているのです。

抜本的改正案、国会へ

しかし、二〇〇七年参院選での自民党惨敗後、世論を背景に

この怒りはどういへばいいか・・・ 学生無年金訴訟(広島) 最高裁が上告を棄却！

去る二〇〇七年十月九日、最高裁第三小法廷は、原告の主張を聞く口頭弁論も開かず、学生無年金障害者の請求を却けた広島高裁の判決を支持して、学生らの上告を棄却する旨の判決を言い渡しました。

また、二〇〇四年十二月には、無年金障害者問題が放置できない深刻な問題であることを国が公式に認めたと言える「特別障害給付金支給法」が制定された。

しかし、国が控訴した広島高裁では、二〇〇六年二月二十二日原告逆転敗訴の不当判決。同じく逆転敗訴した先の東京高裁の二件に続いて最高裁に上告していたものです。

二〇〇一年七月五日に鳥羽さんが広島地方裁判所へ提訴してから六年が経ちます。全国九地裁三十人が一斉提訴したこの訴訟。東京・新潟地裁の勝利に続いて、二〇〇五年三月三日広島地裁でも全面勝利を勝ち取りました。

この最高裁判決を受け、広島原告・弁護団等は、当日付で「二十年の長期にわたって学生無年

ついに九月二十八日には民主党の抜本的な「改正案」が臨時国会に提出されました。二〇〇五年十月の成立からまだ二年も経ちません。私たちはこの抜本的改正に心から期待するものです。さて、世論の高まりに、自民党総裁選において福田総理大臣も公明党も「障害者自立支援法は抜本的に見直す」と公言シマシタ。野党側はもちろん「抜本的に見直す」とほぼ民主党案に同歩調。ここまで全政党的意見が一致したらもう安心・・・でしょうか？

この不安はいつたい・・・

でも心騒がせるこの一抹の不

金障害者を最後まで放置してきた国の無為無策を追認し、憲法を守り国民の基本的人権を保障するということ最高裁の役割を放棄したのみならず、上記の特別障害給付金支給法を議員立法で成立させた国会の意志を軽視するものであって、極めて遺憾である。」との声明を発しました。

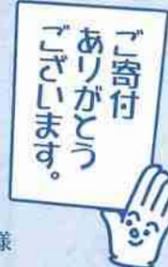
「宙に浮いた年金」など社会保障庁の年金管理のずさんさや度重なる不祥事があらわになっている今だからこそ尚、憲法十四条にもとづく生存権を切実に求めた重度障害者に対するこの冷酷な判決は、人権の常識からも大いに逸脱を感じるものです。また、高裁や最高裁に係属中

第5回 チャリティ絵画・陶芸展



さる九月六日〜十一日、本通りにあるギャラリーにて、もみじ福祉会後援会主催による「第五回チャリティ絵画・陶芸展」を開催しました。

ある、さをり織りやクッキーも販売することができました。この展示会で得た収益は福祉会が建設を目指しているケアホームの資金として使わせていただきます。どうもありがとうございました。



- 弘中八重子様 坂 ちや子様
坂本 美代様 山下小夜子様
山崎 郁雄様 中村 松代様
渡辺 博之様 泊 庄一様
和田 裕子様 いちご会様
保護者有志一同様
広陵東組仏連連盟様
だんだん飲本いつみ様
コープ福祉センター観音有志様
第14回作業所まつり実行委員会様
千田地区民生委員児童委員協議会様
きょうされん募金作業所受取分
夢フェスティバルカンパ箱
作業所カンパ箱 (2007年7月~11月23日まで)

第3回 夢フェスティバル

去る10月28日(日)に、夢トピアのある観音新町で「第3回夢フェスティバル」を開催しました。今年も「地域の皆様との交流を深めたい」「3つの目の作業所作り、4つ目のケアホーム作りの将来構想を知ってもらい理解を深めてもらいたい」という目的で行いました。

今年新たに、夢トピアの3階地域交流スペースを使って、就労試行事業の仲間たちが中心になって喫茶コーナーを行い、みんなで作ったケーキを販売しました。また、市からの貸与が決定した4つ目のケアホーム建設予定の市有地で仲間たちのステージを行い、ケアホーム作りの必要性を訴えました。

ステージには、太鼓サークル慈音さん、男声合唱団ドンマイさん、沖縄民謡の野原さん、広島車椅子ダンスくらぶの皆さんにも出演していただき、とても楽しい時間を過ごす事が出来ました。ありがとうございました。

最後に、ご協力、ご支援いただいた観音新町町内会の皆様、多くのボランティアの皆様そして、会場に足を運んでいただいた地域の皆様、盛況に終わらせていただき、本当にありがとうございました。

後援会コーナー

2007年度後援会費を納入頂いている個人・団体の皆様

- 安田 静子 住田 修治 吉井 充
円奈 和子 庄子 佳良 中山 絹子
横道 美子 松浦 五郎 田代 美江
岩井 功次 上田 恭子 藤井 孝之
熊谷 雅美 新谷 美樹子 南家 孝之
古川 大介 深屋 恵子 難波 友加
五島 平夫 清水 幸子 島山 京子
江野 正登 石口 俊一 島山 護三
高美 直行 善倉 経旻 八田 達夫
佐々木 潤子 倉橋 玉実 堀江 一夫
佐々木 信江 草羽 俊之 林 黎子
佐藤 雅幸 木村 忠孝 鷺見 紀和
三島 邦彦 下地 善正寺
山田 峰司 幅野 勇生、富美
山本 峰司 ひかり協会職員労働組合

(2007年7月~11月23日まで、敬称略)

輝け! New Face

よろしく願ひます!

11月21日より、夢トピアの「就労移行等試行事業」で、火・水・金曜日の週3日(月曜日はもみじのさをりグループにおじゃましています)。仲間と共に働かせていただくことになりました。ケーキ作りを通して、就労時間の延長・自立へと仲間が少しずつ成長していく過程で、お手伝いできることを心より喜んでいきます。よろしく願ひます。



下田美紀子

9月1日より、夢トピアで働く事にしました。2年間高齢者のグループホームで仕事をしましたが、今の障害者の現状を勉強したいと思い、もみじ福祉会で働きたいと思いました。まだまだ勉強不足ですが、みなさんに指導して頂き成長したいと思ひます。よろしく願ひます。



花野 咲

7月からもみじ作業所で働いて健康な仕事をしています。最初は、医療の現場にいたので福祉の場という事で戸惑いがありましたが、毎日笑顔で通所して来る仲間をみるも勇気づけられます。これからも努力して行きたいと思ひますので宜しく願ひます。



上野 文子

9月から一歩ずつ相談員に任じられました。前は精神科の福祉ホームで相談員をしていましたが、今は毎日です。まだまだ不慣れなところがたくさんありますが、早く少しでも相談者や仲間たちのお役に立てればと思ひます。よろしく願ひます。



金森 範久